

やまと 円山動物園

新しい仲間たち



●タスマニア島の
モモイロインコ

大人になると胸の色が
ピンクになるよ

3月20、22日に2羽がふ化し、5月7日に巣立ちました。
昨年も1羽が巣立ちしており2年連続繁殖に成功しました。

この鳥はオーストラリアで最もよく見られ、その名のとおり、顔から胸、腹にかけて、あざやかなピンク色をしています。

子供のはうは、まだ胸のあたりに灰色の部分が残っています。



●タスマニア島の
ナナクサインコ



4月9日に3羽ふ化し、5月9日～13日にかけて巣立ち、
今は親と一緒に行動しています。

オーストラリア東南部とタスマニアに生息し、体の色合いがたいへんカラフルなのが特徴です。

●タスマニア島の
ペネットアカビ
ワラビー



5月3日に2頭のお母さんの袋(育児のう)から子供が頭を出しました。日本の動物園では、この日を出産日としています。

ワラビーの中では、大きいタイプでオーストラリアのタスマニア島に住んでいます。

なお、うち1頭は母親が育児をすることができなくなったため、飼育員による人工哺育を行なっています。



●人工哺育のあかちゃん



●こどもの動物園の
アレリードッグ



3月13日に4頭の子供が生まれました。野生では、北アメリカに住んでいるジリス属(地リス)の仲間です。名前の由来は「キャンキャン」と犬のように吠える、警戒音を発するためです。

最近ペットとして飼われていたものが、捨てられた問題になっています。生きものは、最後まで責任をもって飼ってね!

オオワシの「バーサン」
剥製となり甦る!



昨年5月17日、推定年齢52歳で亡くなった、
オオワシの「バーサン」が剥製となり、5月16日より動物科学館にて展示しております。



動物科学館